



高輪だより

令和4年度 9月号
港区立高輪幼稚園
園長 柿沼 敦子

わくわく ぽかぽか
みんなえがおの
たかなわようちえん

2学期の始まりに

園長 柿沼 敦子

猛暑で始まった夏休みでした。コロナ禍において初めて行動制限が無くなった夏休み、どのようにお過ごしでしたでしょうか。夏休み中にラジオ体操に通う親子に出会いました。♪新しい朝が来た 希望の朝だ♪で始まるラジオ体操の歌を思い出しながら、子どもの頃から続けている夏休みの定番であるラジオ体操を地域の方々が継続して下さっていることに改めて感謝し、平和が長く続いている証でもあると感じました。一日もはやく世界中から戦争が消え、世界中の子どもたちに希望の朝が毎日来ることを心から願いました。

さて、高輪幼稚園の子どもたちの一日は、元気なあいさつから始まります。ご家庭での健全な生活がそこに見えます。「早寝、早起き、朝ごはん」という習慣は脳の活性化をもたらします。ホルモンのバランスが保たれ、「体が元気になる」は、もちろん、「学習意欲が高まる」「心も穏やかになる」というデータがあります。情緒の安定した状態で、幼稚園で思い切り遊ぶことで様々な学びにつながっていきます。経済産業省の「未来の教室」というプロジェクトは、自分で課題を見つけ、わくわく感をもって課題を解決していく、自律的で探求的で学際的な学びのスタイルに転換していこうという取組です。幼稚園で幼児がやりたいことに夢中になって遊びながら様々なことを学んでいく教育がそこにつながっていきます。幼稚園教育の重要性を改めて感じています。2学期も子どもたちの主体的なわくわくする遊びを応援していく保育を展開してまいります。

<夏季保育>

高輪ゲートウェイ駅駅員さんと交流(上)
クルポンス劇場(下)



高輪ゲートウェイ駅夏の作品展示と
スタンプラリーに協力したレゴ作品



<年長すみれ組>

○サマーキャンプ参加で4泊5日
親と離れましたが自分のことは

自分でやることができました。○祖父母宅
に一人で泊まりました。○弟の面倒をみて
くれて「夏休みが終わったら、お母さん
大変になっちゃうかな」と心配していました。

○なかなか行けなかった家族旅行ができました。興味をもったこと、感じたことを祖父母に質問する姿に成長を感じました。○久しぶりに祖父母と会い、野菜の収穫やバーベキューを楽しみました。○海で怖がらず潜ったり泳いだりして楽しめるようになりました。○初めての火花、熱くなること、人に向けないことなど説明を聞くことができ、楽しみました。○従妹と過ごし、何度か喧嘩もしましたが、自分たちで解決しようとする姿に幼稚園での学びを感じました。○初めて浴衣を着てお出掛けしました。○図鑑やEテレの番組に触れて「どうゆうこと?」「どうして?」「これは何?」など質問が増えた。本を読んでノートに写したり、はやく読めるようになったりした。○初めて包丁を使ったり、ホットケーキを焼いたりした。○洗濯物畳み、掃除、窓ふき、料理など自発的やり「ママ大変だったらするからね」と、相手の状況を見て行動できるようになったことをしみじみ感じました。○3年ぶりに会った従妹と遊ぶ際、照れていて、就学前にして照れるという感情に成長を感じました。○鎌倉に行きました。お寺で竹林を見ながら七夕お茶会を思い出しながらお抹茶をいただきました。○バク転・吹きガラス・縫い物料理・キャンプ、自発的、意欲的に挑戦しました。○父親と身体を使うゲームをする時間を楽しみました。



たかなわんだふる

子どもたちのなつやすみ



○青春18切符を使って父子二人で電車旅へ。普段ゆっくり向き合うことがなかったけれど、子どもとたくさん話をして5歳の純粋な「心」に触れることができました。長旅で疲れて寝てしまうこともあり、大きくなるにつれてこういったことがなくなってしまふのかなとしみじみ感じました。○レゴスタンプラリーに参加し30駅達成しました。駅の展示レゴは、駅員さん以外が作った作品は、高輪ゲートウェイ駅の高輪幼稚園の子どもたちの作品だけでした! ○自分の思いを主張することができるようになり、今年の夏休みは、より楽しく過ごせるようになりました。○生クリームを空のペットボトルに入れ、振り続けバターとバターミルクを作ったり、生クリーム、牛乳、冷凍ベリーでアイスクリームを作ったりして美味しく食べました。○アイロンビーズの作品を自分でデザインを考え数日かけて一生懸命作りました。使ってくれるかな?と渡す相手のために頑張る姿に成長を感じました。○帰省先のお盆の風習を体験しました。○自分でカブトムシを捕り、卵を産むまで育てました。毎日、世話をし、責任をもって最後まで取り組み、最後は自然に戻しました。○育てているアサガオ、ハイビスカスがたくさん咲いたので色水遊びをしました。図鑑を見て重曹とクエン酸を入れる実験をしました。きれいな色になり「先生に見せたい」と冷蔵庫に入れました。○瓶にラメを混ぜたスライムを作りそこに拾った貝殻を入れてステキな作品を作りました。○父親と二人でランドセルを買いにいき、3月に届くことを楽しみにしています。○室内遊びではYouTubeを見ました。親子でリスクがあることを調べるルールを話し合っ楽しんでました。



<年中うめ組>

○越中島からオープントップの屋形船にのり、墨田川沿いを観光し、月島でもんじゃ焼きを食べました。○自分が伝えたいことを真正面に伝えてくれるようになったり、いつのまにかひらがなを読めるようになったり、身近なもので創作することがさらに好きになっていくと感じた夏休みでした。○キャンプに行っておたくさん虫を採ったり、祖父母宅で過ごしたりして元気に過ごしました。○夏休み中に特に変化を感じたことは、知らない言葉の意味を理解しようとする姿です。初めて聞く単語に興味を示していました。○シュノーケリングに同行し、野生のウミガメを見ました。気に入った動物に会うとしばらくその場から動かなくなります。○お片付けが上手になりました。○大好きなキャラクターを見て絵を描くことが好きです。ひらがなや足し算にも興味をもち始めました。○餃子づくり、ミニトマトのヘタ取り、お皿の片付けなど色々お手伝いできました。○サントリーホールの子ども向けコンサート（白鳥の湖バレエ付き）を観劇しました。しばらく絵を描いたり、真似をしたりなど余韻に浸っていました。○下の子の面倒をたくさんみてくれました。仲良く遊んだり、外出時に手をつないだり、きょうだいの成長をとてもうれしく思います。○夏休み前半は、高輪公園でほぼ毎日遊びました。知らない子にもおもちゃを貸してあげられました。○花火をしました。今回は怖くなかったようで、両手に3本持っていました。○この夏休みによくした遊びは、しりとり、レゴ、水遊び、ウノ、

神経衰弱です。



<年少うさぎ組>

○上の子と遊ぶ時「一緒にあそぼ！」と言ったとき、成長を感じ感慨深かったです。○夏休みの目標は、「恐竜博士になること、お手伝いをする、一人で手洗いができるようになること」まだできないこともあります。○家族で出かけ、コテージ、BBQ、温泉を体験し、自然を満喫しました。○今までは怖がっていた海なのに今年は大喜びで、浮き輪でプカプカしてずっと海に入っていました。○水族館にたくさん行きました。メリーゴーランドに乗るのが楽しみのようです。○外出先でトイレに行けるようになったことが成長でした。○実家で飛行機のおもちゃで遊びました。「どこにいきますか」「ハワイまでおねがいします」などのやり取りを楽しんでいました。「NICE FLIGHT」のドラマが大好きで何回も見ていました。○ストライダーで、緩い坂で乗る練習をしていたのですが、転んでも怖気づくことなく何回も挑戦していました。自己主張も強く困ることもありますが、果敢に挑む姿は頼もしくもありました。

